

中古ドメイン取得後のSEO対策

まず、初めに、この無料レポートは、私が販売している[中古ドメインカッター](#)や[バックリンクの多い良質な中古ドメインの探し方と取得方法](#)の販促用に作ったものです。

まぐまぐで発行している[SEO・アフィリエイトで稼ぐメルマガ](#)をご覧いただければ分かると思いますが、「バックリンクの多い良質な中古ドメインの探し方と取得方法」で紹介している方法を使うと、日本のヤフカテ登録済みの期限切れドメインや、バックリンク(被リンク)が1万件を越える期限切れドメインも見つけることができます。

この無料レポートは「中古ドメインカッター」や「バックリンクの多い良質な中古ドメインの探し方と取得方法」の販促用に作ったものですが、**内容を変更しない限り、他の情報商材をアフィリエイトする際の特典などとして提供していただいても結構です。**

著作権は放棄していませんので、内容を改変して配布することはおやめ下さい。
この無料レポートを改変しなければ、そのまま配布していただいても結構です。

このレポートでは良質な中古ドメインを取得していることを前提としておりますので、まだ良質な中古ドメインを取得していない方は、[バックリンクの多い良質な中古ドメインの探し方と取得方法](#)で紹介している方法で中古ドメインを取得して下さいね。

その辺に転がっている無料で手に入る中古ドメインはあまり良質ではないものばかりなので、「バックリンクの多い良質な中古ドメインの探し方と取得方法」で紹介している方法で良質な中古ドメインを取得してからこのレポートを読んでくださいね。

バックリンクの多い良質な中古ドメインが手に入れば、そのドメイン一つで大したSEO対策をしなくても、ビッグキーワードでなければ上位表示することは可能になります。ただ、ビッグキーワードで上位を狙いたい場合は、良質な中古ドメインをいくつも取得して対策するようにしましょう。

ビッグキーワードで上位を狙いたい場合は、まず、メインにする中古ドメインを決めます。ヤフーでのバックリンクが1万件以上あるものをメインにできれば最適です。ただ、バックリンクの数で注意しないといけないのは、ブログのサイドバーなどにリンクされていると、ブログの全ページからリンクされていることになるので、バックリンクはどうしても増えてしまいます。

そういうときに参考にするのが、ヤフーの下に表示されているバックリンクのペー

ジ数です。



link: http://[redacted].net [条件を指定して検索](#) - [設定](#)
 ウェブ全体 日本語のページのみ



link: http://www.[redacted].com [条件を指定して検索](#) - [設定](#)
 ウェブ全体 日本語のページのみ

同じぐらいバックリンクの数があっても、ブログなどの同一ドメインからのバックリンクが多いと、ページ数が少なくなっています。バックリンクが同じなら、ページ数の多いドメインの方が良質なものが多いです。

ただ、ヤフカテや dmoz(ODP)に登録されていたり、ac.jp や gr.jp、co.jp などからリンクのあるものはページ数が少なくても優良なものが多いです。

中古ドメインを取得した際にグーグルのページランクが残っていたり、グーグルのバックリンクが残っていれば参考にはなるのですが、「バックリンクの多い良質な中古ドメインの探し方と取得方法」で紹介しているトンビが油揚げをさらう方法や20～21ページの方法で期限切れドメインを見つけた際には大抵ページランクやグーグルのバックリンクは残っていないと思います。

ページランクやグーグルのバックリンクがあるうちに期限切れドメインを見つけるには、「バックリンクの多い良質な中古ドメインの探し方と取得方法」の最初の方で紹介している検索方法で期限切れドメインを見つけるしかないと思います。

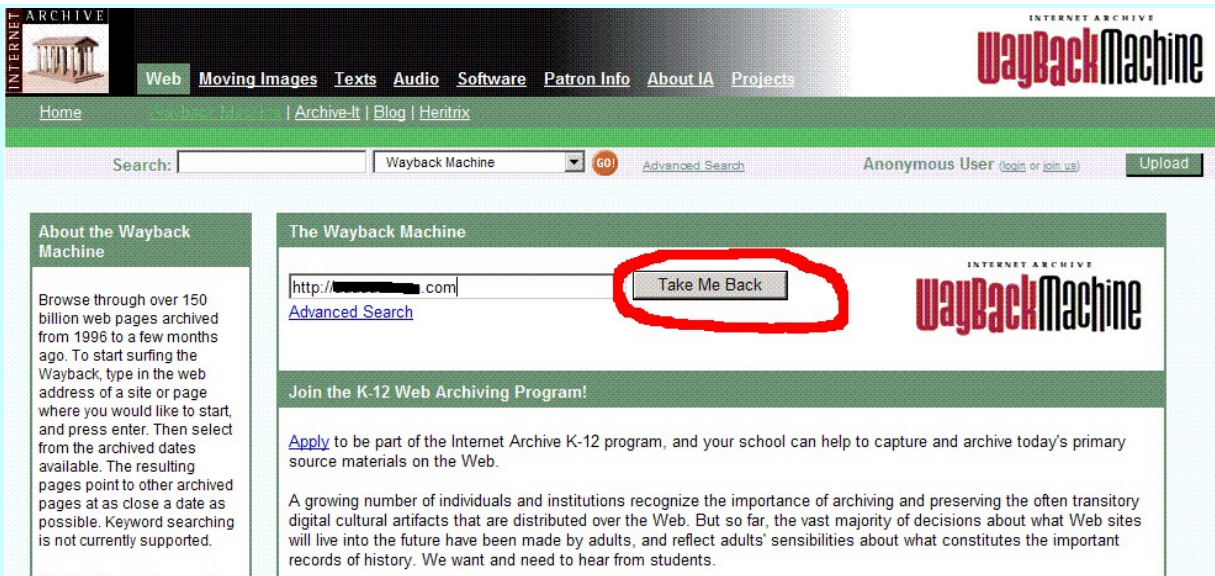
さて、中古ドメインを手に入れた後ですが、まず、当たり前ですが、ホームページを作ります。

私はメモ帳でのタグ打ちですが、ホームページビルダーなどのホームページ作成ソフトを使う方はソフトを使ってください。

メモ帳でのタグ打ちなんて強要しません(笑)

中古ドメインなので、以前のサイトがどのように使われていたか調べてからサイトを作っていきます。

以前どのようなサイトだったかを調べるには、[Internet Archive: Wayback Machine](#)を使うと便利です。



アドレスを入力して、Take Me Back をクリックすると、

Search Results for Jan 01, 1996 - Jul 15, 2009

2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
0 pages	0 pages	0 pages	0 pages	2 pages	20 pages	34 pages	8 pages	0 pages
				Dec 16, 2005 * Dec 20, 2005	Jan 17, 2006 Feb 03, 2006 * Feb 06, 2006 * Feb 07, 2006 Feb 18, 2006 Feb 23, 2006 Apr 02, 2006 * Apr 26, 2006 * May 09, 2006 * May 15, 2006 * Jun 10, 2006 * Jun 15, 2006 Jul 16, 2006 * Aug 03, 2006 Aug 08, 2006 Aug 13, 2006 Oct 04, 2006 Oct 13, 2006 Oct 15, 2006 Dec 05, 2006 *	Jan 01, 2007 * Jan 06, 2007 * Jan 06, 2007 * Jan 11, 2007 Jan 16, 2007 Jan 20, 2007 Jan 21, 2007 Jan 26, 2007 Jan 27, 2007 Feb 02, 2007 * Feb 12, 2007 Apr 01, 2007 * Apr 03, 2007 * Apr 09, 2007 * Apr 09, 2007 * Apr 09, 2007 * Jun 04, 2007 * Jun 07, 2007 Jul 06, 2007 * Sep 08, 2007 * Sep 25, 2007 Sep 29, 2007 Sep 30, 2007 Oct 01, 2007 Oct 02, 2007 Oct 05, 2007	Jan 19, 2008 * Feb 19, 2008 * Mar 21, 2008 * May 13, 2008 * Jun 13, 2008 * Jun 18, 2008 Jul 05, 2008 * Jul 27, 2008	

のように、キャッシュされているデータが日別で表示されるので、できるだけ新しいデータを見てサイト内容を確認しましょう。

「http://*****.com」でキャッシュが残っていないなくても、

「http://*****.com/」や

「http://www.*****.com」、「http://www.*****.com/」と入力するとキャッシュが残っている場合があるので、「/」や「www」あり、なし、でも試してみるようにしましょう。

で、できるだけ、以前のサイトのタイトルで付けられている語句を含めるようにしましょう。

例えば、以前のサイトが、saitama-tabearuki.com というドメインで、

<TITLE>さいたま近郊食べ歩き日記</TITLE>

というタイトルだったとしたら、

<TITLE>B級グルメ通販「さいたま食べ歩き人」</TITLE>

などのように、「B級グルメ通販」という上位表示させたいキーワードの後に、以前使われていたサイトタイトルの一部を含めるようにします。

なぜ、こういうことをするかというと、以前のサイトがサイトタイトルで他のサイトからリンクされていることが最も多いからです。

この例の場合でいうと、「さいたま近郊食べ歩き日記」でリンクされていることが最も多いということです。

だったら、「さいたま近郊食べ歩き日記」という以前と同じタイトルでサイトを作ればいいのではないかと思われるかもしれませんが、著作権的なこともありますし、「さいたま近郊食べ歩き日記」ではアフィリエイトで儲けるのは難しいので、この場合だと、「B級グルメ通販」という上位表示させたいキーワードをタイトルタグの先頭に入れています。

一番にいいのは、上位表示させたいキーワードが以前のサイトタイトルに使われていることですが、なかなかそう都合のいい、バックリンクの多い良質な中古ドメインは見つかりません。

アフィリエイトで儲けられるサイトのドメインを期限切れにしてしまうことってなかなかないですからね。なので、以前のサイトとジャンルに近いサイトを作って、アフィリエイトするのがいいかと思います。

[Internet Archive: Wayback Machine](#) を使うと以前のサイト構造が分かりますので、以前のサイト構造のままサイトを作るようにしましょう。

これは他からのリンクがトップページだけでなく、サイト内のページにもリンクが貼られているからです。404にしてしまうのはすごく勿体ないです。

サイト内のページを作ったら、トップページにリンクを貼るのを忘れないようにして下さいね。ただ、以前のサイトがすごくページ数の多いサイトだと、全部同じように子ページを作るのはしんどいので、[Google ウェブマスターツール](#) に登録して、リンク元が多いページを中心に作っていくといいでしょう。

Google ウェブマスターツールにサイトを追加しても、すぐにはクロールエラーが見つからない場合もありますので、毎日チェックするようにしましょう。

クローラエラーの「見つかりませんでした」や「詳細」をクリックすると、

ダッシュボード

Googlebot がお客様のホームページに正常にアクセスしました。
サイトが Google のインデックスに登録されました。

上位の検索クエリ

順位	Query	掲載順位
1	[REDACTED]	6
2	[REDACTED]	7
3	[REDACTED]	5
4	[REDACTED]	1
5	[REDACTED]	3
6	[REDACTED]	6
7	[REDACTED]	10
8	[REDACTED]	10
9	[REDACTED]	10

更新: 2010/01/11

クローラ エラー

エラー	回数
HTTP	0
robots.txtによりアクセスが制限されています	0
アクセスできません	0
クローラを完了できませんでした	0
サイトマップ	3
タイムアウトしました	0
見つかりませんでした	11

更新: 2010/01/10

[詳細](#)

キーワード

404(見つかりませんでした)の内容を確認できます。

クローラ エラー

サイトをクローラした際に検出された問題

ウェブ [モバイル HTML](#) [モバイル WML/XHTML](#) [ニュース](#)

URL を表示: [HTTP \(0\)](#) - [robots.txtによりアクセスが制限されています \(0\)](#) - [アクセスできません \(0\)](#) - [クローラを完了できませんでした \(0\)](#) - [サイトマップ \(3\)](#) - [タイムアウトしました \(0\)](#) - [見つかりませんでした \(11\)](#)

URL	詳細	リンク元	最終検出
[REDACTED]miku.htm/	404 (見つかりませんでした)	4 ページ	2010/01/03
[REDACTED]	404 (見つかりませんでした)	2 ページ	2010/01/08
[REDACTED]index.htm	404 (見つかりませんでした)	4 ページ	2009/12/27
[REDACTED]1.html	404 (見つかりませんでした)	1 ページ	2010/01/07
[REDACTED]index.html	404 (見つかりませんでした)	4 ページ	2010/01/03
[REDACTED]ato.htm	404 (見つかりませんでした)	2 ページ	2010/01/02
[REDACTED]ou2.html	404 (見つかりませんでした)	2 ページ	2009/12/28
[REDACTED]5.html	404 (見つかりませんでした)	3 ページ	2009/12/29
[REDACTED]ai2.html	404 (見つかりませんでした)	2 ページ	2010/01/04
[REDACTED]hana.htm	404 (見つかりませんでした)	2 ページ	2010/01/04
[REDACTED]p.htm	404 (見つかりませんでした)	3 ページ	2009/12/28

[このテーブルをダウンロード](#)

更新: 2010/01/11

クローラエラーの中で、html や php ファイルは簡単に作ることはできますが、cgi ファイルは再現するのは難しいので、分かる人以外は無視しましょう。bbs/index.cgi とかなら、フリーの BBS を設置して、対処することはできますが。

以前のサイトがブログの場合は、RSS や ATOM などのサイトフィードが設置されていることがほとんどなので、[Fumy RSS & Atom Maker](#) などのフリーソフトを使って、RSS や ATOM フィードを作成してアップするようにしましょう。index.rdf という形式で RSS 1.0 が提供されているブログもあるので、その場合は、Fumy RSS & Atom Maker で作った RSS 1.0 の xml ファイルの拡張子をリネームして使用しましょう。

index.xml → index.rdf にリネーム。

Fumy RSS & Atom Maker では、sitemap.xml も作成できるので、サイトがある程度完成したら、sitemap.xml も作成して、[Google ウェブマスターツール](#)、[Yahoo!サイトエクスプローラー](#)、[Bing Webmaster Center](#) にそれぞれ登録しましょう。

あと、ブログなどで使っていたドメインだと、

<http://saitama-tabearuki.com?20091102>

のように、「?」が付いているものがあります。

この場合、<http://saitama-tabearuki.com?20091102> にアクセスしても、<http://saitama-tabearuki.com> と同じ内容が表示されるので問題はないのですが、スパム認定されても嫌なので、<HEAD>から</HEAD>の間に、重複コンテンツを防ぐための、`link rel="canonical"`による URL 正規化タグを挿入しておきましょう。

```
<link rel="canonical" href="http://saitama-tabearuki.com/">
```

中古ドメインの場合はどうしても404などのエラーページができてしまうので、`.htaccess` で自作の404、403、500ファイルを作っておきましょう。`.htaccess` を作る際には、`www` あり無しもリダイレクトを使って統一しておいた方がいいです。

【www ありに統一】

```
errorrDocument 403 /error/403.html
errorrDocument 404 /error/404.html
errorrDocument 500 /error/500.html
RewriteEngine on
RewriteCond %{HTTP_HOST} ^saitama-tabearuki\.com
RewriteRule (.*) http://www.saitama-tabearuki.com/$1 [R=301,L]
```

【www 無しに統一】

```
errorrDocument 403 /error/403.html
errorrDocument 404 /error/404.html
errorrDocument 500 /error/500.html
RewriteEngine on
RewriteCond %{HTTP_HOST} ^www\.saitama-tabearuki\.com
RewriteRule (.*) http://saitama-tabearuki.com/$1 [R=301,L]
```

中古ドメインを取得するような人は既にレンタルサーバーを1つや2つは借りているとは思いますが、中古ドメインをたくさん運用するにはマルチドメインが無制限のレンタルサーバーを借りると安くあがります。

ただ、一つのサーバーでいくつものドメインを運営していると、IP 分散の観点から SEO 的にはあまりよろしくないなので、一つのサーバーで運営するドメインを5個ぐらいまでにした方が無難です。私は予算の都合上、一つのサーバーで4

個～15個ぐらい運営していますが(笑)

ビッグキーワードで上位を狙いたいドメインは、できれば安定したサーバーを使って、マルチドメインはしない方がいいです。私は予算の都合上、メインのドメインを置いているサーバーでも4つのドメインを運営していますが(笑)

私が使っているマルチドメインが無制限のレンタルサーバーは、[Host Gator](#)、[HostPapa](#)、[DreamHost](#)、[Webhostingpad](#)です。

いずれも海外のレンタルサーバーです。日本のレンタルサーバーに比べて安いのが魅力です。

個人的な感想としては、[Host Gator](#)が一番安定しているかと思います。[Host Gator](#)は無料のドメインが付いてきませんが、中古ドメインをいっぱい取得していると、新規のドメインは必要ないかと思います。

次は、[HostPapa](#)か[DreamHost](#)です。どちらも無料のドメインは付いてきます。[HostPapa](#)の方が基本的に安いですし、USドルではなくてカナダドルなので、コストパフォーマンスは[DreamHost](#)よりはいいかと思います。

ただ、注意点として、[HostPapa](#)にクレジット番号を入力する際は、4567 8910 1234 5678のようにスペースを入れると最後にエラーが出るので、4567891012345678のように詰めて入力しましょう。

最後に、[Webhostingpad](#)ですが、3年や4年契約にすると、月額で1.99ドルと激安ですが、他の3つのサーバーに比べて、ダントツで重いです。テキストファイルと小さなgifファイルぐらいなら我慢はできますが、jpgファイルなんて置くと、重くて耐えられません。ドメインは1つ無料で付いてきますが、サーバーが3年や4年契約でもドメインは1年契約なので、毎年ドメイン代として14.95ドルを支払わないといけません。なので、[Webhostingpad](#)を使う場合は、メインにしない中古ドメインをサテライトサイトとして使う場合に利用しましょう。

で、重要なことは、メインでない中古ドメインのトップページからは、アンカーテキストでの得点を稼ぐために、メインのドメインにリンクを貼ってもいいのですが、メインのドメインのトップページからは相互にリンクを貼らないことです。

メインのドメインのトップページは飽くまで被リンクをもらうだけで、外部へのリンクを数個程度にし、アフィリエイトタグも2、3個貼るぐらいにして、外部リンクを極力抑えた方がいいです。

アフィリエイトタグを貼りすぎると、検索エンジンに嫌われますからね。

トップページにアフィリエイトバナーなどをペタペタ貼らなくても、ビッグキーワードで上位表示できれば、カテゴリ分けしてサイト内に呼び込んでアフィリエイトのテキストリンクから集客すれば充分稼げます。

「B級グルメ通販」で上位表示した場合

【カテゴリ】

- ・ラーメン
- ・レトルト
- ・ゲテモノ
- ・スイーツ

カテゴリ内はアフィリエイトタグをいくつ貼っても構いません。まあ、20個も30個も貼るのはアレでしょうけど(笑)

トップページは飽くまで上位表示を目指すためにアフィリエイトタグや外部リンクは最低限に抑えましょう。

キーワード比率などは [SEO 対策ツール / MST テキストチェッカー](#)などでチェックしてみてください。

基本的にバックリンクの多い良質な中古ドメインは最初から IP 分散された被リンクがいっぱい付いています。ただ、以前のサイトタイトルの中に、自分が上位表示させたいキーワードが含まれていると、アンカーテキストの観点から上位表示させやすいのですが、新たにタイトルに追加したキーワードは、基本的にアンカーテキストで得点がもらえていませんので、以前から所有している自身のサイトやブログなどからテキストリンクを貼ったり、[はてなブックマーク](#)や[ヤフーブックマーク](#)などのソーシャルブックマークや、[はてなアンテナ](#)などに登録して、アンカーテキストを稼ぎましょう。

[livedoor Reader](#)などのRSSリーダーも有効なので、以前のサイトがRSSやATOMフィードを設置していたのなら、[Fumy RSS & Atom Maker](#)などのフリーソフトでサイトフィードを作り、[livedoor Reader](#)などのRSSリーダーに登録するようにしましょう。

私はこの無料レポートの他にもたくさん無料レポートを作っていますので、興味のある方は[アフィリエイトで儲ける為の無料レポートPDF一覧](#)をどうぞ。

まだ、良質な中古ドメインを手に入れていない方は、[バックリンクの多い良質な中古ドメインの探し方と取得方法](#)を読んで良質な中古ドメインを取得してみてください。

作者:中谷昌文

住所:〒640-8323 和歌山県和歌山市太田3-9-5-306

メールアドレス:vedeocch.help@kagoya.net

URL:<http://www.robot-search.com/domain/>

メルマガ:<http://archive.mag2.com/0000279911/index.html>

Copyright 2010 Masafumi Nakatani.